



## 平成25年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年12月20日

上場取引所 東 札

上場会社名 株式会社 ニトリホールディングス

コード番号 9843 URL <http://www.nitorihd.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 似鳥 昭雄

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部ゼネラルマネジャー (氏名) 甲 正彦

TEL 03-6741-1204

四半期報告書提出予定日 平成24年12月28日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年2月期第3四半期の連結業績(平成24年2月21日～平成24年11月20日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第3四半期	254,838	5.5	45,444	12.7	46,252	11.9	27,240	14.7
24年2月期第3四半期	241,543	5.0	40,314	1.6	41,316	6.7	23,744	2.3

(注) 包括利益 25年2月期第3四半期 27,975百万円 (25.6%) 24年2月期第3四半期 22,280百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年2月期第3四半期	495.72	495.27
24年2月期第3四半期	433.09	432.62

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年2月期第3四半期	285,555	199,499	69.7
24年2月期	267,153	174,949	65.3

(参考) 自己資本 25年2月期第3四半期 198,925百万円 24年2月期 174,527百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年2月期	—	40.00	—	40.00	80.00
25年2月期	—	45.00	—	—	—
25年2月期(予想)	—	—	—	45.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年2月期の連結業績予想(平成24年2月21日～平成25年2月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	360,000	8.8	63,200	9.1	64,000	8.2	37,500	11.8	682.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年2月期3Q	57,221,748 株	24年2月期	57,221,748 株
② 期末自己株式数	25年2月期3Q	2,240,408 株	24年2月期	2,395,399 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年2月期3Q	54,952,431 株	24年2月期3Q	54,826,439 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づくものであるため、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(4) 追加情報 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響から緩やかに回復しつつあるものの、欧州政府債務危機による海外経済の停滞や長期化する雇用環境の悪化等により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境の中、当社グループは、当第3四半期連結累計期間において下記の諸施策を実施いたしました結果、売上高は2,548億38百万円（前年同期比5.5%増）、営業利益は454億44百万円（前年同期比12.7%増）、経常利益は462億52百万円（前年同期比11.9%増）、四半期純利益は272億40百万円（前年同期比14.7%増）となりました。

当第3四半期連結累計期間の営業概況は以下のとおりであります。

## ① 家具・インテリア用品の販売

家具・インテリア業界におきましても、低価格志向が浸透したまま販売競争が激化する等、経営環境はなお予測を許さない状況となっております。

このような情勢のもと、当社グループといたしましては、商品面での優位性確保に向けた海外からの開発輸入商品の拡大に引き続き注力するとともに、自社企画開発商品の品質向上へ向けて海外生産工場への生産管理の指導・教育を継続的に実施しております。また、お客様により安心して商品をご使用いただけるように、平成24年3月より、家具の一部商品の保証期間を3年から5年に延長いたしました。

品ぞろえといたしましては、引き続き、トータルコーディネート商品の開発に取り組み、お客様へコーディネートされた住まいの提案を行っております。また、寝具やこたつ関連商品を中心に、価格の優位性に加え、機能面においても魅力のある商品開発を行いました。さらに、配達商品については価格の見直しと同時に、配達方法の見直しを行い物流コストの削減にも取り組み始めております。

広告宣伝活動といたしましては、全国ネットのテレビCMやチラシ紙面、新聞への全面広告の掲載による集中訴求を行うとともに、最適な広告手段の実現に向けたメディアミックスによる広告体制づくりを進めることで、お客様の認知度向上と販促活動の効率化を図りました。

店舗面では、更なるドミナント地域の形成とスクラップアンドビルドにより、より来店しやすく、買物しやすい店舗を目指し、関東地区に5店舗、近畿、九州地区にそれぞれ4店舗、北海道、中国地区にそれぞれ2店舗、北陸甲信越、東海地区にそれぞれ1店舗、計19店舗を新設いたしました。また、関東、九州地区でそれぞれ2店舗、近畿地区で1店舗を閉鎖しております。これらにより国内店舗数は、平成24年11月20日現在で272店舗となり、経営の基盤は一層充実いたしました。海外は、台湾の子会社（現地法人宜得利家居股份有限公司（出資比率100%））が3店舗を新設した結果、合計で13店舗となり国内外の合計店舗数は285店舗となりました。

また、平成25年秋の米国1号店出店に備え、平成24年5月には米国カリフォルニア州に現地法人NITORI USA, INC.（出資比率100%）を設立いたしました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の家具・インテリア用品の販売事業の売上高は2,509億85百万円（前年同期比5.4%増）となりました。

## ② その他

不動産賃貸収入及び広告・宣伝事業等により、当第3四半期連結累計期間のその他の事業の売上高は38億52百万円（前年同期比14.8%増）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ184億1百万円増加し、2,855億55百万円となりました。これは主として、有形固定資産が124億15百万円、受取手形及び売掛金が39億14百万円増加したことによるものであります。

負債は860億56百万円となり、前連結会計年度末に比べ61億48百万円減少いたしました。これは主として、未払法人税等が68億23百万円、短期借入金が64億96百万円減少する一方で、ポイント引当金が18億68百万円増加したことによるものであります。

純資産は1,994億99百万円となり、前連結会計年度末に比べ245億50百万円増加いたしました。これは主として、利益剰余金が225億73百万円増加したことによるものであります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月30日付の平成24年2月期決算短信で発表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

### （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（1株当たり当期純利益に関する会計基準等の適用）

第1四半期連結会計期間より、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」（企業会計基準第2号 平成22年6月30日）及び「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第4号 平成22年6月30日公表分）を適用しております。

潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定にあたり、一定期間の勤務後に権利が確定するストック・オプションについて、権利の行使により払い込まれると仮定した場合の入金額に、ストック・オプションの公正な評価額のうち、将来企業が提供されるサービスに係る分を含める方法に変更しております。

### （4）追加情報

（会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用）

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年2月20日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年11月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	18,768	18,948
受取手形及び売掛金	8,783	12,697
商品及び製品	24,099	26,383
仕掛品	164	216
原材料及び貯蔵品	1,253	1,549
その他	14,851	14,221
貸倒引当金	△7	△2
流動資産合計	67,913	74,014
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	70,763	75,216
土地	65,372	72,288
その他（純額）	10,849	11,895
有形固定資産合計	146,985	159,400
無形固定資産		
投資その他の資産	6,544	6,647
差入保証金	19,560	18,660
敷金	14,799	14,951
その他	11,377	11,903
貸倒引当金	△27	△23
投資その他の資産合計	45,710	45,492
固定資産合計	199,240	211,540
資産合計	267,153	285,555
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,690	12,999
短期借入金	25,923	19,426
未払法人税等	15,374	8,550
賞与引当金	1,942	2,891
ポイント引当金	1,325	3,194
株主優待費用引当金	57	36
未払金	8,972	10,446
その他	11,145	8,122
流動負債合計	76,433	65,667
固定負債		
長期借入金	4,113	8,496
退職給付引当金	1,743	1,796
役員退職慰労引当金	238	237
資産除去債務	1,559	1,680
その他	8,115	8,177
固定負債合計	15,770	20,388
負債合計	92,204	86,056

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成24年2月20日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年11月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,370	13,370
資本剰余金	13,506	13,553
利益剰余金	167,764	190,338
自己株式	△16,663	△15,585
株主資本合計	177,978	201,677
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	165	239
繰延ヘッジ損益	△131	562
為替換算調整勘定	△3,485	△3,553
その他の包括利益累計額合計	△3,450	△2,751
新株予約権	421	538
少数株主持分	—	35
純資産合計	174,949	199,499
負債純資産合計	267,153	285,555

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年2月21日 至平成23年11月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年2月21日 至平成24年11月20日)
売上高	241,543	254,838
売上原価	108,662	114,116
売上総利益	132,880	140,721
販売費及び一般管理費	92,565	95,276
営業利益	40,314	45,444
営業外収益		
受取利息	303	262
受取配当金	14	86
自動販売機収入	172	167
為替差益	455	54
その他	257	397
営業外収益合計	1,203	968
営業外費用		
支払利息	193	146
その他	8	13
営業外費用合計	201	160
経常利益	41,316	46,252
特別利益		
固定資産売却益	2	20
退職給付制度終了益	104	—
その他	46	13
特別利益合計	153	33
特別損失		
固定資産除売却損	10	89
退店違約金等	246	3
投資有価証券評価損	8	—
災害による損失	1,430	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	700	—
リース解約損	1	22
その他	91	0
特別損失合計	2,488	116
税金等調整前四半期純利益	38,981	46,170
法人税等	15,236	18,893
少数株主損益調整前四半期純利益	23,744	27,276
少数株主利益	—	35
四半期純利益	23,744	27,240



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年2月21日 至平成23年11月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年2月21日 至平成24年11月20日)
少数株主損益調整前四半期純利益	23,744	27,276
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△14	73
繰延ヘッジ損益	△433	693
為替換算調整勘定	△1,016	△68
その他の包括利益合計	△1,464	698
四半期包括利益	22,280	27,975
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	22,280	27,939
少数株主に係る四半期包括利益	—	35

(3) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。